

公益社団法人 中部日本書道会 一宮支部

第51回 学生書道展

支部次長 牧 仙 岳

▼会期 令和五年十一月二十五日(土)～二十六日(日)

▼会場 一宮スポーツ文化センター

展覧会当日は、気温が下がるとの予報に反し、それほどほどの冷え込みもなく天候に恵まれた両日でした。

開場前、すでにロビーには多くの子どもたち。十分程のフライング開場となり、本会の盛況を予感！

コロナのため中断していた

展覧会場での賞状・賞品の引き換え、イベントのカレンダー書き、共に三年ぶりの再開。特にカレンダー書きにおいては、コロナ前十年以上続く好評な行事。なくしてしまうには、忍びなく思い再開の運びとしました。



待ってましたとばかりにカレンダー書きに取り組む子どもたち。また、賞状・賞品を授与され、授与の折には各部の先生方全員での拍手……。満面の笑みを浮かべる子どもたち。予感どおりの大盛況でした。

本年度の展覧会は、支部長の村上史麗先生、また学生展担当の私も共に新任ゆえ、手探り状態で準備から開催に至るまで進めてまいりました。事無く終えることが出来るか常に不安の連続でした。しかし、役員の諸先生、出品の諸先生、協賛いただきました関係各位のご協力を賜り、特に大きなトラブルもなく乗り切ることが出来ました。深く感謝申し上げます。

本年は、残念なことに昨年より数十点減の出品でした。来年度は、役員一同、知恵を絞って、少しでも多くの出品を頂ける様な魅力ある学生展にしていきたいと思っております。

何卒、関係各位のより一層のご協力ご支援よろしくお願い申し上げます。

総出品点数 二、九四四点 特別出品 三九点
個人賞（知事賞／菊花賞）一、一六六件